

# ホイクマ通信

祝創刊

第1号



ホイクマ通信は、東京都保育人材・保育所支援センターをご利用いただき、保育の職に就かれる方への応援マガジンです。

## 創刊のご挨拶

いつも当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。保育士として新たなスタートを切られた皆様、その後いかがお過ごしでしょうか。

無資格から猛勉強して保育士資格を取得された方、子育てとお仕事の両立を決意された方、ブランクの不安を跳ね除けて現場に再チャレンジした方、異業種から保育業界に飛び込んだ方…皆様の就職活動をお手伝いさせていただいた日々が、今も鮮明に思い出されます。

「働いてみて困ったことは無いか…」「人間関係に悩んでいないかな…」「保育の不安を一人で抱えていないかな…」お節介で心配性なコーディネーター達は、いつも皆様の心配ばかりしています。

「そんなに心配ならお手紙を出してみたら？」私がポツリと言ったら、コーディネーターは大はしゃぎ！「困ったらいつでも連絡してって伝えて！」「保育の小ネタも紹介したい！」「最近のセンターの様子もレポートしよう！」『じゃあ、よろしく！』…って、丸投げ？！

という訳でこの度、私ホイクマ編集長がホイクマ通信を創刊いたします！皆様と作る楽しいお便りにできればと思いますので、同封のアンケートで是非ご意見やご感想をお寄せください！よろしくお祈りします。



2015年11月吉日 ホイクマ

明日の保育に使えるネタ帳★

## 秋～冬のおすすめ絵本

5歳

「おちぼのしたをのぞいてみたら…」



落ち葉の下には、いろいろな虫たちが生きている?! ちょっと虫メガネを持って、公園へ出かけてみたくになります。虫好きの子どもたちの興味や好奇心を刺激する絵本です。

4歳

「おせちがいっぱい」



季節感、日本の伝統文化やおせち料理の由来もわかる内容です。あまり子どもにはなじみの無い言葉ですが、絵が可愛らしく、狭い重箱の中で、おせち一家が暮らしている様子など楽しい絵本です。

みんなで一緒に考えよう!

## 保育のお悩み座談会

**相談者(女性):**「現在、非正規で働いています。正規でない為か、子どもになめられているように感じて悩んでいます。手をつねられたり、手をつないでくれなかったり、オムツを変えようとする「パンツがいい!」と駄々をこねたり…どうしたらいいのか分かりません。」

**コーディネーター:**「駄々をこねるのは、あなたの事を試しているのかもしれないわね。各クラスの保育方針に則って冷静に対応するのも大事だし、子どもの発達に応じて対応するのも大切です。」

皆様はどう思いますか? ご意見をお寄せください!

## 保育ミニセミナー開催中!

子どもたちと上手く接せられない…子どもたちの興味や関心を引くにはどうしたらいいの…? そんな不安や疑問を抱えてはいませんか?

当センターでは、そんな不安や疑問を解消するべく、ご要望の多いテーマを取り上げ、ミニセミナーを開催中! 保育現場経験のあるコーディネーターが講師となり、現場ですぐに活かしていただける実践スキルをお伝えします! 同じ目標を持つ仲間とも出会えるかもしれませんよ☆

⇒ 今後の開催日程など、詳しくはお問い合わせください!



当日の様子は Twitter でレポート!